

# 初めて見る雪に感激

## ベトナムの大学生たち

津山商高生と交流  
書道を教わり挑戦  
歴史、文化学ぶ



津山商業高校でベトナムの歌を披露する大学生

日本国際協力センター（JICE）の青少年交流事業の一環で、ベトナムの大学生たちが30日から1日まで津山市に滞在。ホームステイをしながら津山の歴史文化を学んだり、高校生との交流を図った。

NPO法人津山国際交流の会が協力して行った。ベトナムで日本語を学ぶ大学生23人は30日午前に津山入りし、初めて見る雪に感激した様子。この日は、津山商業高校（山北）で国際ビジネス科の2年生33人との交流行事があった。

生徒が英語で同校の

紹介をしたのに次いで、大学生たちが日本語でベトナムの観光地や食べ物、学生の生活などについて説明。引き続き、グループに分かれて互いに自己紹介をし、趣味や将来の夢などを話し合った。また、大学生たちは合唱を披露したり、高校生から書道を教わって、「津山」「鶴山」「花」といった漢字に興味津々で挑戦するなど、和やかな雰囲気の中で国際交流を楽しんだ。

この後、大学生一行は津山城（鶴山公園）を訪れた。

ホームステイは雪を体験できるようにと津山のほか、美作市、西栗倉、新庄村など県北の12家庭で行い、それぞれ有意義な時を過ごした。